

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

25 年度の事業報告書

平成 25 年 7 月 1 日から 平成 26 年 6 月 30 日まで

特定非営利活動法人日本パラオ協会

1 事業の成果

JICA 草の根事業支援による学校検診実施後の、パラオでの普及の様子を再確認しました。

医療機関での透析医療の現状を把握し今後のサポートの参考とするための視察を実施しました。

パラオで不足している医療器材入手のサポートをしました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	収支計算書 の事業費の 金額(単位: 千円)
パラオ国民 の健康意識 向上の普及 の経過観察	パラオ国立病院の医療従事 者と学校検診の現状と問題 点を聞き取り調査。	(A)2013/11/13~ (B)パラオ国立病 院 (C)1人	(D)パラオ国 内の児 童、生徒 (E)2000人	
パラオの透 析医療のサ ポート	パラオの医療機関視察と聞 き取り調査。	(A)2013/11/13 (B)パラオ国立病 院、ファミリ ークリニック (C)1人	(D)パラオ国 民 (E)不定	
パラオの不 足医療器材 の入手サポ ート	パラオからの要望に対応す べく、日本国内での連絡と 手配の手助け。	(A)2013/4~ (B)日本国内 (C)2人	(D)パラオ国 民 (E)不定	20,000円
		(A) (B) (C)	(D) (E)	

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	収支計算書の 事業費の金額 (単位:千円)
		(A) (B) (C)	
		(A) (B) (C)	

平成 25 年度 会計財産目録

平成 26 年 6 月 30 日現在

特定非営利活動法人日本パラオ協会

科 目 ・ 摘 要	金 額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	0		
現金 (現金手許有高)	944,291		
普通預金 (広島銀行尾道支店)			
流動資産合計			944,291
2 固定資産			
土地 (0 平米)	0		
建物 (0 平米)	0		
備品 無	0		
固定資産合計		0	
資産合計			944,291
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金 (〇〇銀行〇〇支店)	0		
預り金 (職員に対する源泉所得税)	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金 (〇〇銀行〇〇支店)	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			944,291

平成25年度特定非営利活動に係る事業

会計貸借対照表

平成26年6月30日現在

特定非営利活動法人日本パラオ協会

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	944,291		
未収入金			
流動資産合計		944,291	
2 固定資産			
土地	0		
建物	0		
什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			944,291
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
預り金	0		
未払金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		899,067	
当期正味財産増加額(減少額)		45,224	
正味財産合計			944,291
負債及び正味財産合計			944,291

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2 の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉で作成してください。

平成25年度 特定非営利活動に係る事業 会計収支計算書
平成25年7月1日 から 平成26年6月30日まで

特定非営利活動法人日本パラオ協会

科目・摘要	金額		
I 収入の部			
1 入会金・会費収入			
入会金	0		
会費	50,000	50,000	
2 財産運用収入			
銀行利息		143	
3 事業収入			
サプライ輸出手続き代行事業収入	91,396		
		91,396	
4 寄付金収入		0	
5 その他の事業会計からの繰り入れ		0	
当期収入合計(A)		141,539	
前期繰越収支差額		899,067	
収入合計(B)			1,040,606
II 支出の部			
1 事業費			
輸出代行事業費(通訳経費)	20,000		
		20,000	
2 管理費			
・給料手当	0		
・交通費	21,940		
・通信費	34,075		
・消耗品費	20,300		
・水道光熱費	0		
		76,315	
3 予備費			
当期支出合計(C)			96,315
当期収支差額(A) - (C)			45,224
次期繰越収支差額(B) - (C)			944,291

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2 の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉で作成してください。

注3 その他の事業を行う場合は、その他の事業会計収支計算書及び特定非営利活動に係る事業会計収支計算書について、その他の事業会計から特定非営利活動に係る事業会計への繰出繰入が明らかになるような科目を追加し、経理する必要があります。